

# 【外国語科・中3・「Unit 5 What Can Photos Tell ? 』①】

## 育成を目指す資質・能力

〈本時のねらい〉

これまで書き溜めてきた英文をもとに、ALTの家族が知りたがっている情報について、理由や根拠を明確にした構成を考えることができる。

## ICT活用のポイント

「書くこと」において、生徒同士でより正確な英文に、かつ理由や根拠を明確にした構成になるように、表計算ソフトを用いて、情報を共有しながらリアルタイムで英文の確認と修正を行う。

### 【つかむ】

ALTの家族からのビデオレターを見て、本時のめあてをつかむ。

### 事例の概要

〈めあて〉

日本の有名人について伝え合い、どのようなパンフレットの内容にしたらよいか考えよう。

〈単元の課題〉

日本の中学生に人気のある日本人について知りたがっているALTの家族に、「知っておくべき日本人」というパンフレットを作成しよう。

### 【追究する】

ペアで「知っておくべき日本人」について伝え合う。

視点を参考に、グループの友達からもらった助言をもとに、表計算ソフトに修正を加える。

### 【まとめる】

本時の振り返りを行う。

### 【事例におけるICTの活用場面①】

オンラインホワイトボード上のメモや写真、または英文が書かれた表計算ソフトを用いて、ペアで伝えたいことを発表し合い、互いに助言し合う。

### 【事例におけるICTの活用場面②】

3人グループになり、生徒1人がALTの家族に伝えたいことを発表したあとに（視点 i）英文自体に間違いはないか、（視点 ii）紹介する理由や根拠が明確かを参考に、表計算ソフトに書かれている英文と構成について確認しながら修正を加える。

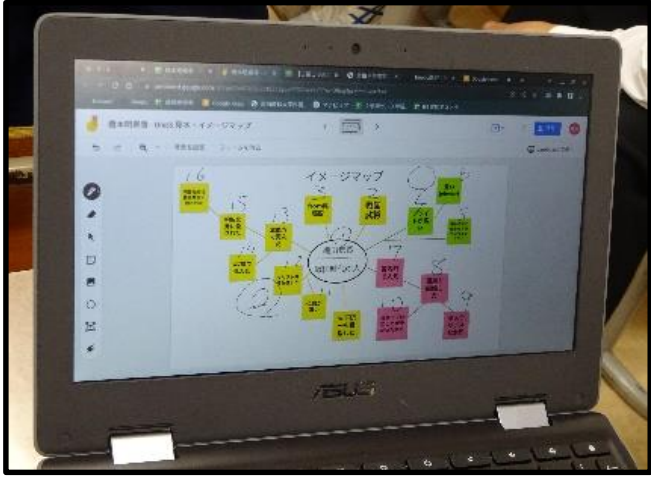
### 【事例におけるICTの活用場面③】

本時の振り返りを表計算ソフトに記述し、データとして、蓄積する。

# 【外国語科・中3・「Unit 5 What Can Photos Tell?」②】

## 【事例におけるICT活用の場面①】

オンラインホワイトボード上のメモや写真、表計算ソフトに書かれた英文を用いたペアでの発表



[教師] 相手に伝えた順番はOKでしたか？

No!

OK

《生徒》

[教師] それでは3人グループで互いの表計算ソフトに書いてある英文を確認してみましょう。

オンラインホワイトボード上に思考ツールを作成することで、生徒自身の伝えたいことを**容易に加筆・修正・保存**することができた。また、家庭学習として思考ツールに説明する順番を記入させたことで、本時の**グループ活動の時間を確保**することができた。

## 【事例におけるICT活用の場面②】

表計算ソフトにある英文の正確さと理由や根拠を明確にした構成についての確認と修正



「この寿司を広めるためにこの人物を紹介するよ」、というのも理由になるから、もう1つ理由ができるんじゃないかな。それに自分の意見も入れたほうがいいんじゃないかな。

《生徒》

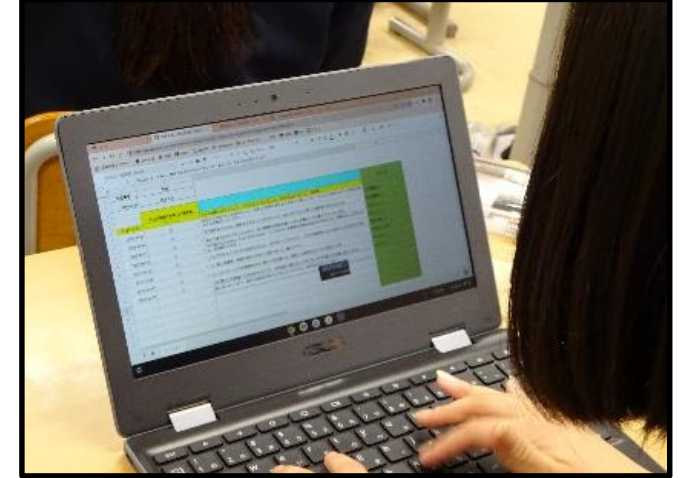
表計算ソフト上に英文と日本語、順番を記述させ、**共有**したことで、視点に沿って、生徒同士での**修正がしやす**くなった。また、1文ごとにセルでわかれていたので、生徒は既習事項を用いて簡潔な表現で書くことができた。

【活用したソフトや機能】

・オンラインホワイトボード ・表計算ソフト

## 【事例におけるICT活用の場面③】

表計算ソフトに振り返りの記述



[教師]

ペアになって伝えたときの自分と今の自分を比べて成長したこと、もっと工夫してみたいことを書いてください。

表計算ソフトに振り返りを記述させたことで、学びのつながりを**可視化**でき、生徒も教師も**容易に**把握することができた。また、ALTの家族からのビデオレターを視聴することと、生徒の前時の振り返りを**共有**したことで、本時のめあてをスムーズに導入することができた。